平成26年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月５日

上場会社名　株式会社メディアグローバルリンクス　上場取引所　東
コード番号　6659　ＵＲＬ　http://www.medialinks.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）林　英一
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理本部長　（氏名）武田　憲裕　ＴＥＬ　044-589-3440
四半期報告書提出予定日　平成25年11月５日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第２四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第２四半期	1,955	△22.4	134	△77.1	172	△70.0	133	△69.0
25年３月期第２四半期	2,519	210.3	588	－	575	－	431	－

（注）包括利益　26年３月期第２四半期　91百万円（△78.1%）　25年３月期第２四半期　419百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第２四半期	25.27	24.19
25年３月期第２四半期	83.36	80.84

（注）当社は、平成25年10月１日付で普通株式１株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「１株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後１株当たり四半期純利益」を算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期第２四半期	4,445	2,664	58.0	487.11
25年３月期	4,733	2,544	52.3	468.59

（参考）自己資本　26年３月期第２四半期　2,578百万円　25年３月期　2,476百万円
（注）当社は、平成25年10月１日付で普通株式１株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「１株当たり純資産」を算定しております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	0.00	－	0.00	0.00
26年３月期	－	0.00			
26年３月期（予想）			－	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	△13.8	300	△64.1	275	△69.8	250	△65.8	47.30

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無
当社は、平成25年10月１日付で普通株式１株につき100株の株式分割を行っております。連結業績予想の「１株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数により算定しております。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

新規　ー社　（社名）ー、除外　ー社　（社名）ー

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期２Ｑ	5,294,400株	25年３月期	5,285,400株
②　期末自己株式数	26年３月期２Ｑ	ー株	25年３月期	ー株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期２Ｑ	5,290,859株	25年３月期２Ｑ	5,175,600株

（注）当社は、平成25年10月１日付で普通株式１株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に記載した数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（重要な後発事象） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安による輸入原材料の高騰から企業・消費者物価が上昇傾向を示したものの、活発な個人消費と円安による輸出額増加に支えられ、堅調に改善の兆しを見せました。また、当社グループの主要な販売市場では、欧州が未だ弱含みですが、米国やオーストラリアにおいても成長の鈍化が見られました。

そのような経済状況のもと、当社グループは海外での事業展開を着実に進めました。海外のスポーツイベントに関わる受注動向が計画に沿って推移しているほか、オーストラリアおよび北米の主要顧客からの需要が計画よりも前倒しとなりました。

その結果、当第２四半期連結累計期間における売上高は、1,955百万円（前年同期比 22.4％減）となりました。製品グループ別内訳では、ハードウエア製品が 1,593百万円（前年同期比 27.5％減）、その他が 362百万円（前年同期比 12.8％増）となりました。

その一方で、予定していた経費の一部の執行が第３四半期以降に延期されたことにより、販売費及び一般管理費が計画よりも減少しました。また、営業外収益として為替差益 43百万円が発生しました。その結果、損益面では期初計画を上回り、営業利益は 134百万円（前年同期比 77.1％減）、経常利益は 172百万円（前年同期比 70.0％減）、四半期純利益は 133百万円（前年同期比 69.0％減）となりました。

なお、当社グループは映像通信機器のメーカーとして事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、セグメント別に事業を分類しておりません。

（２）財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

（資産）

当第２四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ 288百万円減少し、4,445百万円となりました。主な変動要因は、受取手形及び売掛金の減少 390百万円、原材料及び貯蔵品の増加 53百万円によるものであります。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ 407百万円減少し、1,781百万円となりました。主な変動要因は、未払法人税等の減少 147百万円、長期借入金の減少 83百万円、短期借入金の減少 56百万円、１年内返済予定の長期借入金の減少 38百万円によるものであります。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ 119百万円増加し、2,664百万円となりました。主な変動要因は、四半期純利益 133百万円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ 20百万円増加し、2,057百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は 321百万円（前年同四半期連結累計期間は 409百万円の増加）となりました。主な要因は、売上債権の減少 386百万円、税金等調整前四半期純利益 172百万円の計上、法人税等の支払 164百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は 34百万円（前年同四半期連結累計期間は 64百万円の減少）となりました。主な要因は、定期預金の預入による支出 18百万円、有形固定資産の取得による支出 10百万円、無形固定資産の取得による支出 ６百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は 207百万円（前年同四半期連結累計期間は 95百万円の減少）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出 121百万円、短期借入金の純減額 56百万円、社債の償還による支出 17百万円によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第２四半期連結累計期間における業績は、上述および平成25年10月18日の「第２四半期（累計）業績予想の修正」に記載のとおり前回公表の予想数値を上回りましたが、これは第３四半期以降に予定していた売上が前倒しとなった一方で予定していた経費の一部の執行が第３四半期以降に延期されたことによるものであり、通期連結業績

予想につきましては、平成25年５月７日の「平成25年３月期決算短信」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,215,815	2,254,604
受取手形及び売掛金	1,343,832	953,142
商品及び製品	710,800	701,778
原材料及び貯蔵品	44,003	97,548
繰延税金資産	34,056	21,664
その他	106,740	157,783
貸倒引当金	△2,810	△2,894
流動資産合計	4,452,439	4,183,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	41,938	41,642
機械装置及び運搬具（純額）	131	114
工具、器具及び備品（純額）	96,491	90,489
リース資産（純額）	15,250	11,199
有形固定資産合計	153,812	143,445
無形固定資産		
ソフトウエア	17,784	15,804
リース資産	41,769	34,808
その他	2,519	1,984
無形固定資産合計	62,072	52,597
投資その他の資産		
投資有価証券	27,006	29,524
その他	38,493	36,604
投資その他の資産合計	65,500	66,128
固定資産合計	281,385	262,172
資産合計	4,733,825	4,445,799
負債の部		
流動負債		
買掛金	252,401	247,835
短期借入金	738,000	682,000
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
1年内返済予定の長期借入金	143,467	105,340
未払法人税等	181,081	33,127
その他	175,993	124,490
流動負債合計	1,525,943	1,227,792
固定負債		
社債	127,500	110,000
長期借入金	266,312	182,811
長期未払金	205,110	205,110
リース債務	36,266	28,008
その他	27,991	27,405
固定負債合計	663,179	553,335
負債合計	2,189,123	1,781,127

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,596,746	1,597,721
資本剰余金	2,080,061	2,081,037
利益剰余金	△1,245,834	△1,112,104
株主資本合計	2,430,973	2,566,654
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,861	△1,342
為替換算調整勘定	49,605	13,662
その他の包括利益累計額合計	45,744	12,319
新株予約権	59,612	85,697
少数株主持分	8,370	－
純資産合計	2,544,701	2,664,671
負債純資産合計	4,733,825	4,445,799

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	2,519,284	1,955,970
売上原価	1,012,622	847,004
売上総利益	1,506,662	1,108,965
販売費及び一般管理費		
役員報酬	112,226	113,865
給料及び手当	229,361	267,948
研究開発費	146,311	217,979
その他	430,452	374,628
販売費及び一般管理費合計	918,351	974,421
営業利益	588,310	134,544
営業外収益		
受取利息	441	2,557
受取配当金	308	321
為替差益	－	43,556
貸倒引当金戻入額	6,378	－
その他	122	1,294
営業外収益合計	7,250	47,729
営業外費用		
支払利息	10,356	8,297
社債利息	770	633
為替差損	7,891	－
その他	628	557
営業外費用合計	19,646	9,488
経常利益	575,915	172,785
特別利益		
投資有価証券売却益	449	－
特別利益合計	449	－
特別損失		
固定資産除却損	4	－
本社移転費用	20,711	－
特別損失合計	20,715	－
税金等調整前四半期純利益	555,649	172,785
法人税、住民税及び事業税	121,831	26,102
法人税等調整額	2,375	21,324
法人税等合計	124,206	47,426
少数株主損益調整前四半期純利益	431,442	125,359
少数株主損失（△）	－	△8,370
四半期純利益	431,442	133,729

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	431,442	125,359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,124	2,518
為替換算調整勘定	△10,160	△35,943
その他の包括利益合計	△12,284	△33,424
四半期包括利益	419,158	91,934
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	419,158	100,304
少数株主に係る四半期包括利益	－	△8,370

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	555,649	172,785
減価償却費	32,790	34,487
株式報酬費用	27,737	26,084
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△6,378	92
受取利息及び受取配当金	△749	△2,878
支払利息	10,356	8,297
社債利息	770	633
為替差損益（△は益）	14,997	18,221
投資有価証券評価損益（△は益）	△449	－
固定資産除却損	4	－
本社移転費用	20,711	－
売上債権の増減額（△は増加）	118,732	386,605
たな卸資産の増減額（△は増加）	△175,811	△35,976
仕入債務の増減額（△は減少）	△41,278	△17,475
前受金の増減額（△は減少）	△1,630	△1,551
その他	△96,910	△96,777
小計	458,540	492,549
利息及び配当金の受取額	749	2,319
利息の支払額	△9,659	△9,183
本社移転費用の支払額	△9,429	－
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△31,024	△164,261
営業活動によるキャッシュ・フロー	409,175	321,424
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,463	△18,018
有形固定資産の取得による支出	△23,747	△10,181
無形固定資産の取得による支出	△7,742	△6,822
投資有価証券の売却による収入	450	－
敷金及び保証金の差入による支出	△22,506	△60
敷金及び保証金の回収による収入	150	220
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,859	△34,862
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△205,000	△56,000
長期借入れによる収入	200,000	－
長期借入金の返済による支出	△60,682	△121,628
社債の償還による支出	△17,500	△17,500
株式の発行による収入	1,238	1,950
リース債務の返済による支出	△13,742	△14,228
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95,686	△207,406
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,063	△58,246
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	255,693	20,908
現金及び現金同等物の期首残高	1,396,719	2,036,865
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,652,412	2,057,773

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

株式の分割及び単元株制度の採用について

当社は、平成25年５月21日開催の取締役会決議に基づき、平成25年10月１日付にて株式分割を行うとともに単元株制度を採用致しました。

(1) 株式分割及び単元株制度の採用の目的

全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」及び「売買単位の100株と1,000株への移行期限の決定について」の趣旨に鑑み、投資家の利便性向上ひいては当社株式の流動性向上を図るため、平成25年10月１日を効力発生日として、当社の株式を１株につき100株に分割するとともに、100株を１単元とする単元株制度を採用致しました。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

平成25年９月30日を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する当社普通株式を１株につき100株の割合をもって分割致しました。

② 分割により増加した株式数

株式分割前の発行済株式総数	52,944株
今回の分割により増加した株式数	5,241,456株
株式分割後の発行済株式総数	5,294,400株
株式分割後の発行可能株式総数	20,000,000株

③ 株式分割及び単元株制度採用の時期

平成25年10月１日を効力発生日として、当社の株式を１株につき100株に分割するとともに、100株を１単元とする単元株制度を採用致しました。

上記の株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の１株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
１株当たり四半期純利益	83円36銭	25円27銭
潜在株式調整後１株当たり四半期純利益	80円84銭	24円19銭